

# 令和 6年度予算見積調書

課室名: こども安全課  
 担当名: 児童権利擁護担当  
 内線: 8348755

(単位: 千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
S266	子供の意見表明等推進事業		一般会計	民生費	児童福祉費	児童福祉総務費	子供の権利擁護事業費	
事業期間	令和 6年度～	根拠法令	児童福祉法		針路	04 子育てに希望が持てる社会の実現	SDGsゴール	3, 16
					分野施策	0403 児童虐待防止・社会的養育の充実	SDGsターゲット	16-2
1 事業概要			5 事業説明					
令和4年児童福祉法の一部改正に則り、子供の権利擁護の強化を図るため、子供の意見表明等に係る支援等を行う。  ア 意見表明等支援事業 5,956千円  イ 権利擁護に係る環境整備事業 1,228千円			(1) 事業内容 ア 意見表明等支援事業 5,956千円 意見表明等支援員を養成するとともに、その支援員を社会的養護児童のもとに派遣し、意見形成及び表明について支援を行う。  イ 権利擁護に係る環境整備事業 1,228千円 施設入所児童等からの申立てを調査審議する機関を設置・運営する。  (2) 事業計画 ア 意見表明等支援員の養成(登録) 令和6年度 20名 → 令和10年度 200名  (3) 事業効果 意見表明等支援員の派遣や意見表明申立機関の設置により、社会的養護を必要とする児童の措置決定時等において意見表明可能な環境整備が図られる。 【活動指標(アウトプット)】 意見表明等支援員の派遣 60回 【成果指標(アウトカム)】 措置決定時等において、意見表明可能な環境整備が図られる。  (4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 意見表明等支援員の配置・派遣に当たって、関係機関等との連携について検討を行う。					
2 事業主体及び負担区分 (国1/2、県1/2)								
3 地方財政措置の状況 なし								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1.0人=9,500千円								
予算額		財源内訳					一般財源	前年との対比
決定額	7,184	繰入金					3,592	7,184
前年額	0						0	

## 事業内訳書

事業名	子供の意見表明等推進事業		
単位事業名	意見表明等支援事業	予算額	5,956千円

### ○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
繰入金・ シラコバト長寿社会福祉基金繰入金	2,978	2,978	
一般財源	2,978	2,978	
合計	5,956	5,956	

### ○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	3,327	3,327	意見表明等支援員活動謝金 28,400円×60回 スーパーバイザー謝金 600,000円 検証委員会委員謝金 7人×3回 関係機関連携会議委員等謝金 7人×5回
旅費	60	60	職員旅費
需用費	65	65	リーフレット作成費 55,000円 消耗品費
役務費	60	60	電話回線使用料

単位事業名	意見表明等支援事業	予算額	5,956千円
-------	-----------	-----	---------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
委託料	2,444	2,444	意見表明等に係る研修委託
合計	5,956	5,956	

単位事業名	権利擁護に係る環境整備事業	予算額	1,228千円
-------	---------------	-----	---------

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
繰入金・ シラコバト長寿社会福祉基金繰入金	614	614	
一般財源	614	614	
合計	1,228	1,228	

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報酬	1,054	1,054	児童福祉審議会部会委員及び調査専門員報酬

単位事業名	権利擁護に係る環境整備事業	予算額	1,228千円
-------	---------------	-----	---------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	80	80	委員及び調査専門員費用弁償
需用費	34	34	消耗品費等
役務費	60	60	電話回線使用料
合計	1,228	1,228	